

学び合い・つながり合い・鍛え合いのある学校

学校だより  
12月  
第8号

# ながい

【学校教育目標】

- ◎ 明るい子
- ◎ 考える子
- ◎ たくましい子

熊谷市立長井小学校長 福島 智

URL: <http://www.menuma-nagai-e.ed.jp/> Email: [nagai@wit.ocn.ne.jp](mailto:nagai@wit.ocn.ne.jp)

## なかよく・がんばる長井っ子の一步前進 この1年



朝晩の冷え込みが気になる季節になりました。それでも子どもたちは、元気よくあいさつをして登校しています。早いもので平成28年(2016)もあと1ヵ月余りとなりました。28年も保護者・地域の皆様の温かい応援があって、無事進んでいます。

今年のキーワード、パワーアップ「調和力」  
「交流力」の場を増やし、質を高める実践による一步前進が、子どもたちの学校生活の多くの場面で機能しています。例えば、11月18日には、4年生が市内音楽会に参加し、見事な合唱と市内の小学校との音楽交流ができました。また、ふだんの授業を見ていると、子どもたちはずいぶん成長したと感じています。特に、3人から5人のグループによる話し合いの場を1授業に1回はなるべく入れる学習が花開いて、発言力や読解力をはじめ、多くの学力向上の要素で高い評価が得られるようになってきました。(次面写真 参照)

芸術面の交流でも、好ましい変化として、とても喜んでいきます。音楽の良さを感じ取り、歌声が学校中に響き、明るくなっています。また、図工作品の著しい変化も目にとまるところです。子どもたちの思いや願いがいっぱい詰まった作品には、うなずいて見てしまうものがたくさんあります。

こうした背景には、おうちの方の協力はもちろんですが、教師の子どもたちを育てる温かい目や、思いや願いを的確に受け止め根気強く指導する力がついてきたこともあります。

「ちょっと伸び伸びすぎるのでは？」という人の声も聞こえてきそうですが、「褒めて育てる教育」が日々展開できれば、お子さんの

将来的な成長や活躍にとっては、最高の要素となります。おごること無く、満足すること無く、今後も継続的な指導を繰り返していきます。そして更なる前進を目指します。これからも変わらぬご理解ご協力をお願いします。

### 【12月の主な行事予定】

日	曜	主な行事
1	木	授業参観・懇談会 PTA 理事会
2	金	5年親善タグラグビー大会(妻沼小)
3	土	
4	日	
5	月	読書タイム 委員会
6	火	登校指導 全校朝会
7	水	ながいっ子タイム サイェンス・スクール6年
8	木	特別日課 教育相談日
9	金	4年社会科見学(川越方面) おはなし会 小中一貫 TT 授業(6年体育)
10	土	
11	日	ウィークエンド・サイェンス(本校会場:午前)
12	月	読書タイム
13	火	4年認知症サポーター養成講座
14	水	特日5 第2回学校保健委員会 ながいっ子清掃
15	木	ワックス塗り
16	金	小中一貫授業研究会 全学年15:00 下校
17	土	NCC(クリスマス会)長井公民館
18	日	
19	月	読書タイム 通学班会議
20	火	登校指導 特日5
21	水	給食最終日
22	木	特日3 全校朝会給食なし一斉下校 11:30
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	冬季休業日(～1/7まで)
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	休日
30	金	休日
31	土	大晦日 休日



## 学び合い→つながり合い→鍛え合いのある授業の様子



十一月二十二日  
一年二組 道徳授業（熊谷市  
学習指導研究発表会）



11月5日 学習発表会



11月10日  
嬉愛学級と運動クラブ  
グランドゴルフで交流

11月10日  
アルカス熊谷を迎え  
「タグラグビー」の指  
導を受けました。



### 【1月の主な行事】

10日（火） 後期後半開始 特日3  
書きぞめ制作会  
14日（土） 妻沼東中新入生説明会  
17日（火） 小6・小5テスト

19日（木） 学校公開（2～4校時）  
26日（木） 避難訓練  
27日（金） 特別日課 教育相談

### 【心を磨く】今回は、教務 木暮 洋子先生です。

国語の教科書には、文学教材として、様々な物語が取り上げられています。自分が子どもだった時もすぐれた作品に出会いました。小学校での「はまひるがおの小さな海」中学校での「走れメロス」。懐かしく思い出します。子どもの頃、授業参観日の公開授業が国語だった時に学習していたのでしょうか。夜、母と物語の感想や授業者の先生が質問した問題の答えは「詰問」などと、あれこれ話したことを、今でも覚えています。

今も教科書の中にはいい話がたくさんあります。「おてがみ」や「のらねこ」が印象的です。「がまくん、かえるくん」がでてくるお話は、シリーズでたくさん出ていますし、「のらねこ」では「・・・かわいがられるって、どういうことか知らないんじゃない。」「知ってるわけないだろ。どこでも売ってないし。」というように、きらりと光る文がでてきます。その深さに心ひかれますね。たぶん、かわいがる、かわいがられるという話、親子ですることは、あまりないかもしれませんね。

読書が好きになるきっかけは、いろいろあると思います。国語の学習を通して物語に興味をもち、想像の世界を広げていく。素敵なことですよ。ひとつの物語から、親子のコミュニケーションを深め、言葉のセンスも磨いていく。すばらしいことです。保護者の皆様、ぜひ、国語の教科書をお子さんと一緒に読んで、話をしてみてください。